

研究課題名「胃癌における新規血清腫瘍マーカーの診断能評価に関する多機関共同前向き観察研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、本研究が生命倫理審査委員会の承認を得てから 2028 年 6 月 30 日の間に、名古屋医学医学部附属病院、ソウル大学がん研究センターにて胃癌と診断され、本研究に文書で参加の同意をされた方、「伊賀市コホート研究」（J-MICC 連合）に参加の同意をされた方のうち、収集した試料・情報の二次利用について同意頂けた方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

本研究の目的は、我々が以前に胃癌の新しい診断方法に役立つ可能性があることを発見した stromal cell-derived factor 4 (SDF4) の最もよいカットオフ値(陽性と陰性の境となる値)の設定と、実際の胃癌を診断する性能評価をたくさんの患者さんを対象として行うことです。

研究方法：

胃癌患者さんから採取した血液を対象として、SDF4 の値を測定します。具体的には、治療前後の 3 回採取される血液（合計約 30ml）の中での発現量を ELISA 法という方法で測定し、癌の程度や治療経過、その他の血液検査結果などとの関連性を調べていきます。これらの過程によって、血液中の SDF4 の値がどの程度、鋭敏に胃癌の存在や進行を診断できるかを評価します。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2029 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病理診断結果、治療前後血液検査データ、性別、年齢、術後予後（再発、転帰）カルテ番号 等

試料：血液

4. 外部への試料・情報の提供

本研究にて得られた試料や情報を外部に提供することはありません。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学・教授・神田光郎

韓国 Cancer Research Institute, Seoul National University Hospital, Seoul National University College of Medicine (ソウル大学がん研究センター)・Hyuk-Joon Lee 教授

韓国 Department of Family Medicine, Seoul National University Hospital, Seoul National University College of Medicine・Belong Cho

韓国 Department of Surgery, Seoul National University Bundang Hospital・Yun-Suhk Suh 教授

愛知医科大学医学部公衆衛生学講座・教授・菱田朝陽

栄研化学株式会社・基礎研究所 未来技術研究部・部長・佐藤正樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学・教授・神田光郎

名古屋大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科・病院准教授・田中千恵

名古屋大学部附属病院 消化器・腫瘍外科・病院講師・宮田一志

名古屋大学部附属病院 消化器・腫瘍外科・病院講師・清水大

名古屋大学部附属病院 消化器・腫瘍外科・助教・杉田静紀

名古屋大学部附属病院 消化器・腫瘍外科・病院講師・中西香企

名古屋大学部附属病院 消化器・腫瘍外科・病院助教・飯塚彬光

名古屋大学部附属病院 消化器・腫瘍外科・病院助教・笹原正寛

愛知医科大学医学部公衆衛生学講座 菱田朝陽

(住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65、電話 052-744-2249、ファックス 052-744-2252)

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 神田光郎

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 神田光郎

【本学の問合せ先】

愛知医科大学公衆衛生学公衆衛生学講座 菱田朝陽

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1

TEL 0561-62-3311 (内線12372)